

# 調査項目(予定)

内因性CPA(目撃のある心原性心停止を対象)  
心拍再開率  
年齢  
救急隊到着時の初期心電図波形  
心停止時間  
病院前心拍再開の有無  
VFへの移行の有無(初期心電図がPEM/Asysの場合)  
退院時GCS  
CPC(1ヶ月後)

循環器救急疾患(心疾患、大動脈病変)  
血圧  
来院時GCS  
生命予後  
退院時GCS

表5

# 調査項目(予定)

感染症(感染症に起因するSIRSを対象)

来院時SOFA score( $\text{PaO}_2/\text{FIO}_2$  ratio、血小板、ビリルビン、血圧、GCS、クレアチニン)

来院時DIC score(血小板、fibrin/fibrinogen degradation product、Prothrombin time比、

SIRS陽性項目)

生命予後

熱傷

BI

年齢

気道熱傷の有無(有の場合は、COHbと受傷からの時間)

生命予後

肝不全(劇症肝炎を対象)

Prothrombin time

年齢

直接ビリルビン/間接ビリルビン

総ビリルビン

発症から脳症までの時間、来院時昏睡度

生命予後

退院時GCS

表6

# 調査項目(予定)

急性肺炎(厚生労働省の急性肺炎診断基準で診断)

来院時急性肺炎のステージ分類

シヨック、呼吸困難、神経症状、重症感染症、出血傾向の有無

BE

BUN

Creatinine

Ca

空腹時血糖

PaO<sub>2</sub>

LDH

総蛋白

prothrombin time

血小板

CT grade

SIRS診断診断基準の陽性項目数

年齢

生命予後

表7

## F. 研究発表

### 学会発表

1. K Kajino, T Iwami, Robert A. Berg, O Tasaki, T Kawamura, H Nonogi, T Nishiuchi, Y Hayashi, H Ikeuchi, H Tanaka, Ti Shimazu, A Hiraide, H Sugimoto: Subsequent VF is Associated with Better Outcomes from Out-of-Hospital Cardiac Arrests with Initial Non-shockable Rhythms - population-based Utstein Study In Osaka, Japan. American Heart Association Scientific Sessions 2007. Orlando, U.S.A. Nov 3-7, 2007.
2. K. Shimizu, Y. Oode, H. Ogura, A. Matsushima, O. Tasaki, T. Shiozaki, Y. Kuwagata, T. Shimazu, H. Sugimoto: Evaluation of abdominal blood flow during chest compression in cardiac arrest patients using enhanced computed tomography (CT). American Heart Association Scientific Sessions 2007. Orlando, U.S.A. Nov 3-7, 2007.
3. 松嶋麻子、田中裕、新開裕幸、加藤有美、梶野健太郎、清水健太郎、田崎修、京力深穂、嶋津岳士、杉本壽。救急外来における外来初療記録システムを用いたチームワーク・危機管理。平成19年度国公立大学附属病院リスクマネージャー研修。2007年5月8-10。吹田市。
4. 田崎修、塩崎忠彦、中江晴彦、梶野健太郎、田中裕、嶋津岳士、杉本壽。重症頭部外傷に対する治療および予後不良因子に関する検討。第21回日本外傷学会。2007年5月24-25。千葉
5. 梶野健太郎、石見拓、平出敦、池内尚司、川村孝、西内達也、林靖之、田崎修、田中裕、嶋津岳士、杉本壽。初期心電図でPEA/Asystoleを認めた院外心原性心停止症例の検討～ウツタイン大阪プロジェクトより～(蘇生中にVFに移行した症例の転帰について)。第22回日本救命医療学会総会。2007年9月14-15。大阪市。
6. 梶野健太郎、田中裕、石見拓、平出敦、西本泰久、杉本壽。PAD (Public Access Defibrillation)を有効に機能させる為の包括的な取り組み-救命都市おおさか戦略より-。第35回日本救急医学会総会。2007年10月16-18。大阪市。
7. 梶野健太郎、石見拓、平出敦、池内尚司、川村孝、西内達也、林靖之、田崎修、田中裕、嶋津岳士、杉本壽。初期心電図でPEA/Asystoleを認めた院外心原性心停止症例の検討～ウツタイン大阪プロジェクトより～(蘇生中にVFに移行した症例の転帰について)。第35回日本救急医学会総会。2007年10月16-18。大阪市。
8. 蘇生後脳症に対する低体温療法の適応に関する検討—ウツタイン大阪プロジェクトより—。早川航一、田崎修、梶野健太郎、松嶋麻子、松本直也、塩崎忠彦、小倉裕司、鎌方安行、嶋津岳士、杉本壽、石見拓、西内達也、林靖之、池内尚司。第35回日本救急医学会総会。2007年10月16-18。大

- 阪市。
9. 中川雄公、嶋津岳士、早川航一、梶野健太郎、中江晴彦、鶴飼 勲、池側 均、田中 裕、杉本 壽。大阪府ドクターヘリ導入前の需要予測とその検討。第 14 回日本航空医療学会。2007 年 11 月 30-12 月 1 日。千葉。
  10. 大阪府ドクターヘリの高速度路上での運用予測に関する検討。中川雄公、嶋津岳士、早川航一、梶野健太郎、中江晴彦、鶴飼 勲、池側 均、杉本 壽。第 2 回病院前救急診療研究会。2007 年 12 月 7 日。東京。

#### G. 知的所有権の取得状況

- |           |    |
|-----------|----|
| 1. 特許取得   | なし |
| 2. 実用新案特許 | なし |
| 3. その他    | なし |